

## 第27回 一線美術会比企支部展

- 会期…令和元年5月21日(火)～26日(日)
- 会場…東松山市立図書館展示室
- 後援…東松山市教育委員会

比企支部長 丸山幸男

令和元年5月21日(火)から26日(日)まで、第27回一線美術会比企支部展が埼玉県東松山市立図書館展示室で行われました。

今回、昨年より会員が増えましたが昨年までと同じ出品規制で、一人4点までとしました。作品サイズはA～Dまでで、作品Aは130号～50号まで。作品Bは40号以下。作品Cは15号以下。作品Dは10号以下という出品規制の中で行われました。



出品会員数……………16名  
出品点数……………55点  
期間中来場者数…484名  
単純に昨年度との比較では、出品会員数プラス3名。出品点数プラス8点。会期中来場者数プラス54名とそれ

ぞれプラスの成果が表れています。そのことは新しい会員の加入により、新しい「会」としての一步ととらえたいと思っています。

今年度比企支部員は6名増えました。そのうち5名は比企支部独自の取り組みの



研修会「人物を描く会」に参加された方たちでした。「人物を描く会」に参加し、比企支部に入会し、そして初支部展出品。それぞれの新会員はそれぞれの地と制作環境の中でこれまで活動してきた経験者ですが、今後、支部展や本展での活躍を大いに期待したいと思っています。

会期中、橋本 光理事長・高木八重子副理事長を始め本部役員、及び他の支部からも含め20数名の方々のご来場を頂き丁寧な御指導をいただきました。さらに中野 中先生にはお忙しい中かけつけていただき、ありがとうございました。

上野での本展に向けて様々な思いが込められた支部展でした。また、本展とは違い一人が4点展示することによる「個人」の作風の表出は、それぞれの制作方向の確認としても大変有効な時と場面だと思っています。

今後、私たちの制作活動として今回のような一人4点という複数出品の利点を生かし充実した制作活動を進め一歩一歩精進してゆきたいと思いません。ありがとうございました。



## 令和元年度 比企支部活動報告 第2回「人物を描く会」

- 実施日…令和元年6月23日(日)
- 会場…東松山市市民活動センター
- 参加者…支部会員……………9名  
会員外参加者…9名  
合計参加者……………18名

比企支部長 丸山幸男

比企支部主催「人物を描く会」が今年2回目として右記のように行われました。モデルは3月の前回と同じく女子大学生R子さん。彼女は高校生の時もモデルでお願いしたことのある、現在美大の2年生。夏用のすがすがしい服装での例会となりました。

今回支部会員外が9名参加しました。この参加者の中にはそれぞれ一線美術会以外の団体・場所で制作活動をしている人も多数います。一人一人が自分の制作スタイルや画風を持っていて、ある面では人物画を描きなれており、技術面でも私たら会員が学ぶべきものを持っている方たちです。私たちがさらに良い作品を制作するために、新たな刺激を得ることも必要と思います。絵画制作は、ともすると独りよがりになることもあります。新しい技法や制作手順・考え方をこの目で見ることも大切です。そのような場としてもこの「人物を描く会」を捉えたいと思っています。

この会は8年の歴史を持ち、会員の人物画制作の技術の向上を図ることを主眼としています。と同時に前に述べたような新しい刺激を求めるという側面もあることを特記したいと思います。

今後もこのような会をとらして、支部会員の交流や制作についての情報交換等を行い、今後もより一層活動の充実に努めてまいりたいと思っています。

